

3 交流の場

詳しくは
神戸市サイトへ

① 児童館・J-cafe(ジェイカフェ)



拠点児童館では、発達ゆっくりな子ども（乳幼児）とその保護者のための居場所として「Jidoukan-cafe」を実施しています。子どもを遊ばせながら、日々の育児の不安や悩みを共有し、ほっと交流できる場です。スタッフが見守る中、ゆっくりお茶を飲みながら安心して過ごしていただけます。

※拠点児童館では、乳幼児親子対象のプログラム、放課後児童クラブ事業、神戸市総合児童センター(こべっこランド)と連携した専門性の高い子育て講座を開催しています。

施設の一覧は、P.35をご確認ください。

② こべっこランド療育指導事業(発達クリニック)



発達がゆっくりな子どもへの支援や、講座や専門研修などを通して、子育て中の親や保育・療育の現場で支援に携わる方をサポートします。

連絡先は、P.35をご確認ください。

● YOYOクラブ

1500g未満の極低出生体重児とその保護者のための子育て教室です。親子が一緒に身体を動かしたり工作をしたりする前半部と、親同士が様々な悩みについて専門家を交えて話し合ったり、情報を交換する後半部からなります。常時受け付けている講座です。

● 学齢期・思春期子育て講座

子どもへのかかわり方や子どもの育ちを理解するとともに、子どもへの共感性を高めるために体験学習を中心としたグループ指導を行います。講座には「学齢期子育て講座」「思春期子育て講座」「就学前子育て講座」があります。

● 親と子のふれあい講座

育児を楽しむための講座で、親と子がともに楽しめる講座です。講座には「赤ちゃん講座」「1歳半講座」「家族支援講座」「おねしょ講座」があります。一部の講座は拠点児童館でも開催しています。

● 乳幼児親子教室

発達がゆっくりな子どもとその保護者のための発達支援プログラムです。対象者は、神戸市から案内された0～4歳の子どもの保護者です。音楽を使った親子あそび、リトミックなどを中心に、季節の行事などを実施します。

● 感覚運動指導教室

発達がゆっくりな3～10歳前後の子どもに臨床観察を実施し、感覚統合療法の理論に基づいた感覚運動指導を行います。

● その他の療育指導事業

療育の専門職やボランティアのための講座「発達障がい支援者サポート事業」、保育現場で配慮の必要な子どもの指導方法を考案するための講座「障がい児保育ゼミ」、発達がゆっくりな子どもと家族がボランティアと遊んだりする「きらきらルーム」や、高学年・中学生のための居場所「スマイル・クラブ」も実施しています。

3

交流の場